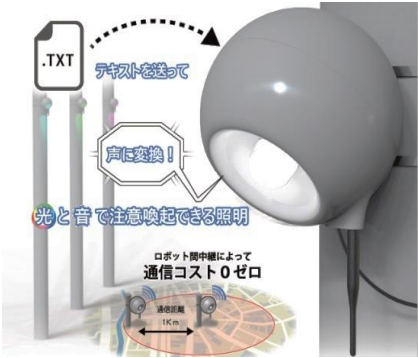


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

ツール名称	「ネットワーク通信コストゼロ！」 IoTゲートウェイロボット			55
ツール紹介 (特徴・導入事例)	<p>株式会社MEMOTEKNOは、ネットワークに対応した自動放送システムの研究・開発を推進しており、情報配信や情報収集を行うIoTゲートウェイの機能を備えたロボットシステムの試作機を完成させた。</p> <p>このロボットシステムは、労働人口減少に伴う人手不足により、製造業やサービス業などのさまざまな業種で業務の効率化・省力化ニーズが高まっていることに応えるものである。</p> <p>【おもな特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ネットワーク通信費用がかからない独自のローカル通信網を利用 ②状況に応じて、音声やLED照明を使ってリアルタイムに情報伝達が可能 ③センサーやGPS、Beaconと連携して、離れた場所の情報を自動で収集 ④電源を供給するだけで無線通信が確立できるため、設置・メンテナンスが容易 <p>最大の特徴は、インターネットを利用せずに独自のローカルエリアネットワーク経由で、リアルタイムの双方向通信が可能である。</p> <p>具体的には、放送したい文章をネットワーク経由でロボットに送信すると、そのテキストデータはロボットの音声合成ソフトウェアによって肉声に自動変換され、内蔵されたスピーカーから外部に出力される。</p> <p>放送するコンテンツだけでなく、対象エリアを広域やスポットで任意に設定できるため、その時々状況に応じて有益な情報を臨機応変に提供できる。</p> <p>また、センサーやGPS、Beaconと連携して遠隔地の情報を吸い上げることできる双方向通信となっており、設備や施設の異常監視にも活用できる。</p> <p>これらの機能により、ユーザーがこれまで人手に頼っていた情報発信・情報収集の業務を省力化できる。</p> <p>さらに、通信ネットワーク費用が掛からないという特徴に加えて、電源を供給するだけで通信を確立できる設置性の良さにより、導入から保守・メンテナンスに掛かるコスト全般を削減できる経済的なメリットもある。</p> <p>今後は研究開発から製品化・実用化へとフェーズを進め、2019年度中に神奈川県と福岡市で実証実験を行う計画である。</p> <p>この実証実験では、ネットワーク通信の有用性と評価を目的として、建物内や市街地、農耕地等のさまざまな環境で無線通信と音声変換を行い、実用化に向けた課題を調査する。</p>			
ツールWeb				
ツール分類	カテゴリ	IoTゲートウェイ	価格レンジ	10万～50万円未満
ツール図・写真	 <p>テキストを送って 声に変換! 光と音で注意喚起できる照明 ロボットの中継機によって 通信コスト0ゼロ 通信距離 1Km</p>			<p>ツール提供者情報</p> <p>提供者名 株式会社MEMOTEKNO</p> <p>提供者Web https://www.memotechnos.co.jp/</p> <p>問合せ先</p> <p>電話 042-810-0130</p> <p>E-mail com@memotechnos.co.jp</p>